

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第72号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター5F
TEL045-633-5142 FAX045-633-5194
Email:iguren@kanagawa-iguren.com
http://www.kanagawa-iguren.com

<名経営者の言葉>

人間は働きすぎて駄目になるより、休みすぎて錆びつき、駄目になることのほうがずっと多い。

～ケンタッキーフライドチキン創業者 カーネル・サンダース～

まんてんプロジェクトの新しい段階

芝 忠

航空宇宙産業の中小企業支援とビジネス開拓に挑戦している「まんてんプロジェクト」が新しい事業段階に差しかかってきました。

一つは7月に開かれた英国ファンボブロウの国際航空ショウに参加したところ、部品調達の評価が「資格基準」を保有するかどうかではなく、要求される性能・品質等が先行する、ということでした。従って欧州の業界はこぞってわが国の中小企業との取引を望んでおり、そのとりまとめの窓口としてまんてんプロジェクトへの期待が非常に高かったということです。10月1日～5日に横浜パシフィコで国際航空展示会が開催されますが、海外との情報交換システムの構築が大きな焦点となってきました。

二つ目は東京都を始めとする全国の自治体が航空宇宙産業振興に動き出したことです。自動車産業の次は航空宇宙産業に期待しようと各地に大手企業や大学も絡んだコンソーシアムが多数出来つつあります。自治体間の競争です。とりわけ東京都は今年度5千万円の予算を組んで中小企業の参入支援措置を大々的に推進しています。昨年度からの3年計画です。これらの動きに対応して全国的な中小企業支援ネットワークをつくって欲しいという要望が出てきたため、10月の横浜ショウと11月の名古屋の展示会を活用して「全国フォーラム」を結成する準備を行っています。各地域の声を国や関連業界に要望する手段としても大きな役割が期待されます。

三つ目はお膝元の神奈川県庁の動きです。去る6月20日に県庁工業振興課に対して、まんてんプロジェクトと異グ連が連名で航空宇宙産業振興の支援強化を働きかけました。現在、来年度予算を検討中ですが何らかの動きが出てくるのは確実です。特に県産業技術センター(海老名市)は技術支援策として、県内中小企業の参入支援や全国フォーラムとの連携を模索中です。ロンドンに駐在している県職員の活用も重要です。まんてんプロジェクトの会員が100社を超え、県外からの参加者が増加している中、具体的なビジネスの前進が期待されます。わが国も自主技術による航空機製造という新たな局面が到来し、国家的な航空機製造システムの強化・充実が望まれています。まんてんプロジェクトの新たな態勢強化策が必要となってきました。

産学官交流サロンのコーナー

おなじみ尾上町サロン

日時：第一・三金曜日(09月19日、10月3日、17日) 17:15～

会場：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所

会費：1000円(現物も大歓迎)

連絡問合せ：神奈川異グ連事務局 芝、島津龍男、八幡、鈴木 045-633-5142

第16回(9月8日)西湘サロンの報告

吉池正樹 BC

タイル、陶磁器、石等のセラミックに写真、絵画、書等を焼き付けたものを「セラミックフォト」と言います。高級感がありまた高耐久性(対光、熱、水、傷)があるので、家族写真、ペット写真、書画、肖像等を焼付け永久写真として、また案内板やアートを焼付け、インテリアやエクステリアで使われるようになりました。今月の話題提供は、これを商品化し販売している会社、(有)ピクセラ工場の青野俊明社長でした。会社名の「ピクセラ」は「ピクチャー」+「セラミック」の造語です。社長は35年間大手の写真フィルム会社で研究開発に従事、300以上の特許を出願しました。そのなかで基本技術のみだったものを、2005年定年退職後自ら起業し、中小企業基盤整備機構の助成を受け商品化し、今年ようやく黒字化できるようになったお話です。当社のホームページを「ピクセラ工房」で検索すれば、素晴らしい商品群が見られます。

<p>第29回三浦半島経済人サロンの開催案内</p> <p>日時：2008年11月18日(火) 18:00～20:30 場所：神奈川新聞社横須賀支社 5F会議室 話題：マグロ漁業の現状と課題について 日本鯉鮪漁業協同組合連合会・理事 事代漁業(株) 代表取締役 寺本紀久氏 参加費：1000円(ビール、おつまみ付) 事務局：八幡 045-633-5142、鶴野 045-836-6785</p>	<p>第28回新産学公交流サロンよこはま開催案内</p> <p>日時：2008年9月17日(水) 18:00～20:30 場所：神奈川産業振興センター5F交流サロン 話題：アクアトラップによる雨水の利用 自然に優しい環境への貢献がエコビジネスを生み出す (有)明治花プロ代表取締役 川崎 弘氏 参加費：1000円(ビール、おつまみ付) 申込：織方、岡田、杉本、芝 tel 045-633-5142</p>
<p>第24回かわさき経済人ネットワークサロン開催案内</p> <p>日時：2008年9月26日(金) 18:00～20:30 場所：(財)川崎市産業振興財団10F第3会議室 話題：モノづくりは人づくり (株)フジクロム社 社長 藤田茂雄氏 参加費：1000円(ビール、おつまみ付き) 申込：松井、渡部、芝 tel 045-633-5142</p>	<p>第17回西湘サロンの開催案内</p> <p>日時：2008年11月10日(月) 18:00～20:30 場所：あいおい損保小田原支社(瀬戸ビル)3F 話題：起業成功の秘訣 おだわら街なか起業家支援センター 金網 潤氏 参加費：1000円(ビール、おつまみ付) 申込：島津俊、吉池、芝 tel 045-633-5142</p>

かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況

まんでんプロジェクト

千田BC

- 8月6日中小企業基盤整備機構が主催して「**新連携モノ作り 中小企業全国フォーラム**」が開催されたが、その会場(東京国際フォーラム)で、中小企業異業種交流財団が主催するセミナー「異業種交流を活用した地域活性化と新事業参入(航空産業)」が開かれ、異グ連の芝専務理事がコーディネータとなり、パネリストに東京都産業労働局商工部経営支援課長 傳田氏、JASPA株式会社取締役 山内氏、全日空整備本部技術部技術開発チーム主席部員 渡辺氏の三者がそれぞれ、行政、中小企業、航空機利用者の立場からパネル討論を行なった。参加者は約100名で椅子席が満員となり立ち席も多数となるなど大盛況であった。
- 東京都による航空機産業支援事業の一環として、航空機全般に亘る知識の講習会が2回開催され、JASPA株式会社も受講した。
- まんでんプロジェクトが幹事として参加する**早稲田大学の航空宇宙研究プロジェクト「NIKE」**の会合が開催され、早稲田の超小型衛星WASEDA SATが2010年に大型ロケットH II Aによる金星探査衛星打ち上げに相乗りで打ち上げられることが決めた。
- 早稲田大学が主導し、まんでん、JAXAが幹事会を務める航空機部品国産化研究会が開催され、テーマの絞込みを開始した。

シフト21

有村BC

「シフト21」は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会を開催しております。(原則第二火曜日開催)

9月定例会は「**横浜・野毛町の変遷と街づくり会の実践**」というテーマで、長年野毛で飲食店を営みながら、野毛街づくり会の事務局長として、野毛の活性化にかかわっていらっしゃる村田屋店主・藤澤智晴氏にお話をお伺いいたしました。野毛の村田家でお酒を酌み交わしながらのお話は、心に染みるものがありました。

10月定例会は10月14日、講師交渉中です。

11月定例会は11月16日(日)～17日(月)、未来工業株式会社(岐阜県)への視察研修会を開催します。ゲストの参加も大歓迎です。定員は20名、ゲスト料金30,000円(バス代、1泊4食、視察代、保険料、飲み物代込み)

シフト21ではゲストの皆様の参加を歓迎しております(初回参加は無料)。お問合せは有村までお願いいたします。(arimura-c@nifty.com)

日韓ビジネス協議会第88回定例会8/21(工場見学)報告

高橋道徳BC

工場見学会社： 昭和精工株式会社 横浜市金沢区福浦1-4-2

TEL：045-785-1111 <http://www.showa-seiko.co.jp>

内容：昭和精工(株)副社長 木田成人氏よりパワーポイントの資料を準備され、大変理解しやすい説明を受けた後、工場見学をさせていただいた。工場内は整理整頓され、省エネも徹底され、熟練技術の継承対策、新技術の取り組みなど大変参考になった。昭和精工の使命、目標を明確にされ、18年度に全国優良中小企業300社に入選され、ものづくり日本大賞を授賞されている。

日韓ビジネス協議会第89回定例会開催

高橋道徳BC

日時：9月24日(水) 15:00~17:00 17:15より懇親会

場所： 神奈川中小企業センタービル5階会議室

懇親会： かながわ異業種交流センター(異業種グループ連絡会議) TEL：045-633-5142

- 日本企業紹介・・・インテリア コーディネータおよびデザイン・韓国との貿易など
CREER・クレエ 代表取締役 服部明煥氏
 - 中国視察旅行の紹介・・・神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザー 児玉英二氏
 - 最近のまんてんプロジェクトの状況について・・・まんてんプロジェクト会長 瀧澤清氏
 - メイン講師： 「日韓連携は新たなる局面へ」 (株)スリーテック 代表取締役 久野啓一氏
- 関心ある企業の参加者を歓迎致します。

申込先：TEL&FAX：045-311-0094 高橋迄 MAIL：mtakahas@tb3.so-net.ne.jp

関連イベント等のお知らせ

第4回神奈川県—韓国・京畿道との異業種国際交流会、視察旅行

高橋道徳BC

神奈川県と韓国・京畿道とは姉妹都市の関係にあります。昨年は神奈川県で開催し、韓国から35社の企業が来日しました。今年は韓国・京畿道で開催されます。

工場見学(電子・電機関係の予定)も含めた3泊4日視察旅行を計画いたしました。

初日は到着後、京畿道庁の所在地水原市近傍の観光地「華城」を見学します。世界遺産に指定されており、韓流のTV放映「チャングムの誓い」の宮廷場面のロケはこの行宮の中で撮影されています。交流会後は最近の国境 38 度線(展望台)を視察し、その後のソウル観光は大変充実した内容の旅行になっています。多数の企業の参加をお願い致します。

期 日：2008年11月12日(水)~11月15日(土) 羽田着18:45

参加企業：30社 募集

旅 費：¥87,000。

問合せ：神奈川県異業種グループ連絡会議 南出議長、芝専務理事、瀧澤日韓ビジネス協議会長
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 TEL：045-633-5142

主 催：神奈川県異業種グループ連絡会議、韓国・京畿道異業種連合会

後 援：神奈川県、韓国・京畿道、(財)神奈川産業振興センター

補助金 内藤泰春科学技術振興財団の助成金**募集のご案内**

千田BC

毎年公募している表記財団の助成金募集が始まりました。調査研究開発で200万円まで、国際交流で50万円までを限度として100%助成金が支給されます。返済義務はありません。

締め切りは2008年11月1日です。

問い合わせ及び推薦希望者はまんてんプロジェクト

JASPA 株式会社千田まで。y-senda@jaspa.co.jp

応募書類は下記HPからダウンロードできます。

<http://www.naito-zaidan.or.jp>**第2回スターリングエンジン講演会**

日時：H20年10月28日(火) 9:30~17:00

場所：都道府県会館(千代田区平河町)

- スターリングエンジンの仕組み
明星大学講師 斎藤 剛氏
- 欧米の現状と INFINA の取り組み
INFINACorp アジア地区 鈴木年雄氏
- プロマテリアルの挑戦
プロマテリアル代表取締役 斎藤正倫氏
- バイオマススターリングエンジン
明星大学教授 濱口和洋氏

申込：日本SE普及協会 FAX03-3294-5062

参加費：会員 8,000 一般 11,000 Q&A 八幡

INF第9回全国異業種グループネットワークフォーラム in 甲斐の国

日 時：H20年10月24日（金）am10:00～18:10 懇親会18:20～21:00

会 場：“甲府富士屋ホテル” 甲府市湯村3-2-30 電 話：055-253-8111

第一部：10:00～13:00 ビジネスマッチング（出展企業50社募集、出展料3万円）

第二部：14:00～18:10 INF全国大会&分科会

基調講演（立教大学大学院名誉教授・内山節氏）のあと、5つの分科会で意見交換。

第一分科会：農商工連携で新たな価値創造 第二分科会：伝統産業をデザインする

第三分科会：山梨発環境ビジネス

第四分科会：創造していく観光ビジネス

第五分科会：ITCを活かした企業の価値創造

第三部：18:20～21:00 分科会報告と懇親会 参加費：8,000.-

問合せ、申込は“NPO法人INF事務局”担当の古思（コシ）まで（090-9320-1793）or

（株）オーパシステムエンジニアリング内INF事務局

tel 044-853-2922 fax 03-5457-2503 mail infinf@wm.pdx.ne.jp

投稿

港北水再生センターと日産スタジアムの見学記

魚崎誠也BC

まず、かつての下水道局とか下水処理場が、横浜市環境創造局とか水再生センターに変わっている。見学したのは横浜市に11箇所ある水再生センターの中の港北区・都筑区を担当する港北水再生センターとそこから1kmほど離れたところにある日産スタジアムである。

港北水再生センターは、他の水再生センターと同じように、先ず、下水の中の排紙とか異物を取り除き、その後、最初沈澱池で更に浮遊物を沈殿させ、その後、活性汚泥で有機物の汚れを取り、最終沈澱池で活性汚泥を沈殿させ、消毒施設に送り込む。ここで次亜塩素酸ソーダなどで消毒して、鶴見川に放流する。大体、下水で入ってきてから半日で放流される。ここまでは、他の水再生センターと同じであるが、港北水再生センターでは、**消毒にオゾンを使って再生**し、日産スタジアム・横浜アリーナ・新横浜駅ビルの3箇所に再生水を送っているところに特徴がある。

日産スタジアムは、自称**エコスタジアム**というほど、環境対策が進んでいるスタジアムである。先の港北水再生センターから送られてきた再生水でトイレ用とか、芝生の養生に使っている。日産スタジアムの定員は72,327名であり、トイレの数も800箇所を超えるそうである。流石飲料水には無理のようである。

港北水処理センターの係りの人から、「**油を流さないでください**」と懇願された。確かに、最終沈澱池で、見学会のために一部蓋を開けて中が見えるようにしてくれてあったが、よくみると表面が油で乱反射する様子が見て取れた。油は最後まで残ってしまう厄介ものであることがわかった。水の循環を考えると、一度は見学されることをお勧めする。どこの水再生センターでも適宜見学を受け付けているとのこと、利用されたらよいと思う。

事務局のコーナー

編集後記

異グ連ニュースも72号（6年間）となり、その編集に堪えてきたわが愛機（10年を超えるノートパソコン）がついにダウンしてしまいました。8月の下旬「屋久島のハードな踏破行」から、くたくたになって帰宅したところ、以前より調子を崩していた愛機が全く立ち上がらない。あわてて新PCを購入に走りましたが、ニュース72号の発行を一時あきらめていました。98からVISTAへ一足飛びで技術がまだ付いていけません。 小野川

神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください（無料）

【月】 魚崎 誠也 村上 嘉男 【火】 八幡 敬和 児玉 英二 【水】 芝 忠 杉本 明子

【木】 八幡 敬和 松井 利夫 【金】 島津龍男 芝 忠 織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階

神奈川県異業種グループ連絡会議事務局 TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194

URL：<http://www.kanagawa-iguren.com> e-Mail：iguren@kanagawa-iguren.com皆様からのご投稿をお願いいたします。（会報編集担当）mail t-onogawa@pro.odn.ne.jp 小野川へお送りください。

神奈川県異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ！